

令和元年 9 月 17 日

会 員 各 位

一般社団法人 愛知県建設業協会
専務理事 大 西 克 義

「構造寺子屋（構造設計実務者養成講座）」の開催について

標記につきまして、このたび、一般財団法人愛知県建築住宅センターから別紙
のとおり、「構造寺子屋（構造設計実務者養成講座）」を開催する旨、周知依頼が
ありましたので、ご案内いたします。

以 上

令和元年9月17日

各 位

一般財団法人愛知県建築住宅センター内
建築技術支援センター

「構造寺子屋（構造設計実務者養成講座）」の開催について（依頼）

秋晴の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろから建築技術支援センターの各種事業の推進に御協力をいただきありがとうございます。

令和元年度建築技術支援センターが行う事業の一つである、「構造寺子屋（構造設計実務者養成講座）」を別添のとおり開催することとしています。

多くの方々に受講していただき、建築技術力の向上を図っていただきたいと思いますので、貴団体所属の会員の皆様に、参加の呼びかけをしていただきますようお願いいたします。

担 当 一般財団法人愛知県建築住宅センター
判定・評定部 判定・評定課（伊藤・横山）
電 話 052-746-9111
ファックス 052-264-4068
電子メール aichishien@abhc-mail.jp

構造寺子屋(構造設計実務者養成講座)【木造編】

—木造軸組工法の許容応力度計算—

建築CPD情報提供制度 認定プログラム

●趣 旨

木造住宅については、壁量計算だけでは設計の自由度にどうしても制限があり、建築主などからのニーズに十分に答え切れてはいないのではないのでしょうか。そこで必要になるのが木造の許容応力度計算です。

本講座では、必ずしも構造の専門家ではない人でも理解し修得していただくことを目的として、木造軸組工法の許容応力度計算をわかりやすく解説し、演習にも取り組んでいただきます。

建築技術支援センターは、県内の建築構造等に係る関係機関及び団体の協力をいただき、建築技術力の向上を図ることを目的に、各種講習会、講演会を開催することとしています。

●主 催 (一財)愛知県建築住宅センター

●後 援 (予定)
・愛知県
・(公社)愛知建築士会
・(公社)愛知県建築士事務所協会
・(公社)日本建築家協会東海支部愛知地域会
・(一社)日本建築構造技術者協会中部支部

●CPD制度 12単位(予定)

●日時・場所

開催日	定員	会場	所在地	交通アクセス
令和元年10月30日(水) 及び11月7日(木)	24名	(一財)愛知県建築住宅センター 第2会議室	名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル1F	地下鉄『栄』駅下車 徒歩5分

●時 間 割 ※受付 9:30～

時 間	内 容	講 師
10/30 (水) 10:00 ～ 17:00	①許容応力度計算の概要 ②荷重と外力の算定 ③地盤と基礎の計算 ④水平力に対する許容応力度計算(前半)	(名古屋大学名誉教授・ 都市の木質化プロジェクト代表) 佐々木康寿 名誉教授 (名古屋大学大学院生命農学研究科) 山崎真理子 准教授
11/7 (木) 10:00 ～ 17:00	④水平力に対する許容応力度計算(後半) ⑤木材および木質材料の強度性能・信頼性工学 ⑥鉛直荷重に対する部材断面の設計 ⑦地域産材の横架材利用(スパン表)	(岐阜県立森林文化アカデミー) 小原勝彦 准教授

●使用テキスト 「演習で学ぶ 入門 木造の許容応力度計算 ワークブック(2018年版)」
／(公財)日本住宅・木材技術センター
この書籍は、一般の書店では販売していません。

●受 講 料 13,000円(9,000円)
()内は、上記テキストを持参される場合です。

●申 込 方 法 申込みは、裏面の『参加申込書』①⇒②⇒③⇒④⇒⑤の手順となります。
申込みは、(令和元年10月18日)までにFAXにより申込んで下さい。
なお、この用紙および『参加申込書』は、下記ホームページ内からプリントアウトできます。
参加申込書 入手 URL : <http://www.abhc.jp/shien/index.html>

●申込・問合せ先 建築技術支援センター
名古屋市中区栄四丁目3番26号 昭和ビル1F
TEL : (052)746-9111 FAX : (052)264-4068 Mail : aichishien@abhc-mail.jp

送付先 FAX : 052-264-4068

参加申込書

(兼通知書)

構造寺子屋【木造編】

①申込み 太線枠内に記入しFAXして下さい。

開催日時		会場		申込日	令和	年	月	日
令和元年10月30日(水) 及び11月7日(木)		昭和ビル1F(第2会議室)		所在地		交通アクセス		
				名古屋市中央区栄4-3-26		地下鉄『栄』駅下車 徒歩5分		
フリガナ		講習会の内容に関連する保有資格		講習会の内容に関連する実務経験年数		年		
申込者氏名 (受講者氏名)				建築CPD情報提供制度				
フリガナ				利用の有無(○で囲む)：有 / 無				
所属先				利用 (有) の場合は下記を記入				
フリガナ				CPD番号(又は、建築士番号)				
所属先住所				CPD番号： (建築士番号：)				
連絡先	TEL		FAX	2級・木造建築士の場合				
	MAIL			登録都道府県名		(○で囲む) 2級・木造		
●テキスト： 要 ・ 不要 ※ テキスト代は4,000円です。								

②仮受付 受付番号を記載したこの用紙をFAX送信します。

※支援センター記入欄	仮受付日	令和	年	月	日	受付番号
------------	------	----	---	---	---	------

③支払 仮受付日から7日以内に、下記口座に所定の額を振込んで下さい。

- 受講料は、振込による前納制となります。
- 仮受付日から7日以内に、お振込みができない場合は必ず事前に事務局へ連絡して下さい。
- 複数人の受講料をまとめて支払う場合は事前に事務局へ連絡して下さい。連絡がない場合、受講者の特定ができなくなるため受講票を送れないことがあります。
- 一旦振込まれた受講料は、原則として返金致しません。(満員によりお断りした場合を除く)
- 領収書は金融機関の振込金受領書をもって代えることとします。

振込先口座	三菱東京UFJ銀行 栄町支店 普通預金 口座番号 0035092
口座名義	一般財団法人愛知県建築住宅センター (振込手数料は受講者にて負担して下さい)
振込人欄	『受付番号-受講者氏名』を入力してください。

※支援センター 記入欄	受領印
----------------	-----

④受付 振込みを確認の後、受領印を押したこの用紙をFAXにて返送します。

⑤受講 当日は、受領印があるこの用紙(「受講票」とします。)を持参して下さい。

- 当日の持ち物： ・受領印がある『通知書(受講票)』(この用紙) ・筆記用具、関数電卓等
- 当日欠席された場合、講習会最終日より2週間以内までに、通知書(受講票)を持参の上支援センターに来所された場合に限りテキストを受け取ることが出来ます。<場所：(一財)愛知県建築住宅センター内 建築技術支援センター TEL:052-746-9111>